

第3回 神戸市立定時制高校のあり方検討委員会 議事要旨

1. 日 時：令和元年 12月 25日（水） 13：30～15：30

2. 場 所：神戸市総合教育センター701号会議室

3. 出席委員：8名中6名出席（板橋委員・森下委員欠席）

4. 内 容

（1）神戸市立定時制高校の今後のあり方及び方向性の検討について

- ① 中途退学者への対応について説明
- ② 昼間部について説明
- ③ 三修制について説明
- ④ 日本語指導が必要な外国籍生徒への対応について説明
- ⑤ 非営利活動法人こうべユースネット、神戸商工会議所、及び、非営利活動法人 Oneseif より、取り組み状況等について、それぞれ説明
- ⑥ ①～④の4つの項目に沿って、今後のあり方及び方向性の取りまとめを行っていくことについて決定した。

<質疑・意見等>

- ・ 「中途退学者への対応について」という名称は、対象が定時制高校を中途退学した生徒なのか、定時制に入学してくる他校中途退学者なのか判然としない。「多様な背景を持つ生徒の学習ニーズへの対応」など、別の表現にしたほうがいいのではないか。
- ・ 学力差について記載しているが、この柱とは別にしたほうが良いのではないか。
- ・ 自尊心や自己有用感が持ちにくい傾向にある生徒に対し、コミュニケーション力を高める取組みや支援として、具体的にどのような外部連携をおこなっているのか教えていただきたい。
- ・ 「昼間部に対するニーズは高いが、施設設備面で対応が困難な状況にある」という、ある意味非常に分かりやすい構図だと思う。
- ・ 昼間部に対する中学生のニーズに応えるための新しい校舎や施設設備を用意するとしたら、どれぐらいの期間が必要なのか教えていただきたい。
- ・ 昼間部を拡充するための校舎整備までに時間がかかるのであれば、暫定的な措置として、何か取組める方策を検討すべきではないか。
- ・ 校舎整備までに時間がかかるのであれば、例えば、学級減を行った神戸市立の全日制高校に、定時制高校昼間部を設置することは可能なのか教えていただきたい。
- ・ また、神戸市立の全日制高校に、県立多部制単位制高校にあるような午後部・夜間部というような形態を設置することはできないのか。
- ・ 三修制導入も、施設設備面に課題があるとのことだが、昼間部拡充と比べて、実現しやすいのかどうか教えていただきたい。
- ・ 単位制導入の余地について教えていただきたい。
- ・ 例えば、摩耶兵庫高校の昼間部と夜間部の相互乗入れなどは可能なのか教えていただきたい。

- ・ 例えば、通信制高校の単位を卒業単位に認定することは可能なのか教えていただきたい。
- ・ 外国籍生徒に対する宗教的な配慮とあるが、具体的にどのようなものか教えていただきたい。
- ・ 高校入学前に、短期間に集中して日本語が学べるカリキュラムが神戸市にはあるのか、教えていただきたい。
- ・ 定時制高校に通う生徒向けの教育支援事業の有無について教えていただきたい。
- ・ 定時制高校における校内カフェの時間設定について、どう想定しているのか教えていただきたい。
- ・ 中途採用者に、高校中退者も含めて受け入れているのかどうか教えていただきたい。
- ・ 調査対象企業の70%以上が、人手不足の状態にあるとのことだが、主な要因は何か教えていただきたい。
- ・ 定時制高校に対する外国籍生徒のニーズがどれくらいあるのか教えていただきたい。
- ・ 外国籍児童生徒にどのような日本語力が必要なのか教えていただきたい。
- ・ 外国人生徒にかかわる特別枠選抜で不合格になった生徒の受け皿の有無について教えていただきたい。
- ・ 不合格になった生徒のその後の進路について教えていただきたい。
- ・ 日本語支援の担当者1人で指導できる、日本語指導が必要な生徒の人数はどれくらいなのか教えていただきたい。

(2) その他

- ・ 特になし